



清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬中学校

校長名 小池雄志郎

印

平成 3 1 年度教育課程について (届)

このことについて、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、特別支援学級 (自閉症・情緒障害) の教育課程を下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標と育成を目指す資質・能力

【本校の教育目標】

人間尊重を基本理念に、国際的視野にたち、平和を愛する社会人の形成をめざして、

- 正しい判断力と粘りつよい実践力をもった生徒を育てる
- 健やかな身体と豊かな情操をもった生徒を育てる
- 高い知性とたくましい創造力をもった生徒を育てる

これらの生徒像を具現するため、育成を目指す生徒の資質・能力を、それぞれ「前に踏み出す力」、「チームで働く力」、「考え抜く力」(経済産業省「社会人基礎力」より)と捉え、学習指導要領に示された内容に基づいて取り組む。

(2) 特別支援学級の教育目標

全ての教育活動において、情緒の安定を図り、柔軟な人間関係を構築する力を育てる。そのために健康な心身と、学習上又は生活上の困難を主体的に克服しようとする意欲、そして将来、自立した社会生活を送ることができる力を育成する。個々の教育活動のねらい(「前に踏み出す力」、「チームで働く力」、「考え抜く力」の育成)に即して、体験的な学習活動のカリキュラム・マネジメントを行い、基礎的・基本的な知識及び技能を定着させ、自ら意欲的に学び、考え、問題解決ができる生徒を育てる。通常の学級や地域との交流に重点を置き、苦手意識を克服できるよう段階的な取り組みで交流への意欲を向上させ、大きな集団への参加を目標とする。

(3) 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

育成する資質・能力を明確にした様々な体験的な学習活動を通して、生徒一人一人が自己有用感や自己効力感を高める。

① 命の教育

人権尊重の理念を正しく理解させ、自他の生命を尊重する心を育てる。

② インクルーシブ教育

各教科等及び行事、部活動など、効果的な場面を利用して交流及び共同学習を行う。

③ 国際理解教育

日本の伝統文化を理解し、その良さを体感し表現するために箏曲指導を行う。

2 指導の重点

(1) 各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動の指導の重点

ア 各教科

- ・ 日常生活に関連付けた学習を通して、将来的に自分に役立つ基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用する能力を身に付けさせる。
- ・ 授業の形態及び指導方法の工夫・改善に努め、個々の能力や障害の状態に応じた計画的な指導を行う。
- ・ 個別指導計画において重点目標を設定し、教材・教具の充実や一人一台あるタブレット端末機器の使用など、指導法の工夫により授業改善を図る。
- ・ 東京都統一体力テストの結果に基づいて、体力の向上を図るための指導を充実させる。
- ・ 生徒の実態に応じて音楽、体育において、運動会、音楽祭に向け、通常の学級との交流及び共同学習を実施する。
- ・ 音楽の授業の中で日本の伝統文化を理解する学習として箏曲を学び、音楽的な感性や礼儀作法を身に付けさせる。

イ 道徳科

- ・ 道徳科を要として学校の教育活動全体を通して、人間尊重の精神を培い、互いに認め、支え合う存在であることを理解させる。
- ・ 道徳科の年間指導計画に基づき、各学年の道徳授業地区公開講座や全体道徳の授業に参加し心の教育及び国際社会の一員として互いに理解する態度を育てる。特に主として集団や社会との関わりに重点を置く。

ウ 総合的な学習の時間

- ・ 体験的な学習や問題解決的な学習を通して、将来の社会参加に向け自らの生活を改善するために、課題を見付け、学び、考え、主体的に判断し問題を解決する資質や能力を育成する。
- ・ パソコンを活用する能力を身に付けると同時に、必要な情報モラルを身に付けさせる。
- ・ 環境教育を通して、生活環境、身近な環境問題について理解を深める。

エ 特別活動

- ・ 温かい人間関係を大切にした学級作りを通して、教員と生徒、生徒相互の望ましい人間関係を育てる。
- ・ 各学年の行事に計画的に参加し、成功体験を積み重ね、集団の一員としての自覚と集団や社会の中で自己を生かす能力を養う。
- ・ 係活動、清掃活動、給食指導等を通して、生徒の自主性を育てるよう十分配慮し、生徒一人一人の能力が発揮できるよう指導する。
- ・ マラソン大会、劇と音楽の会など、特別支援学級の連合行事への参加を通して、自分の力を十分に発揮し最後までやりぬく力、自主的、自立的な生活をしていくための力を養うとともに、豊かな情操を育む。
- ・ 給食指導の中で、食事のマナーを学ぶと同時に健康に生きるための食育を推進する。
- ・ 毎朝の10分間を「朝活動」として読書活動の定着化を図ることで、落ち着いて本を読むことに親しみ、自分で学び考える習慣を身に付けさせる。
- ・ 共生社会の実現のためにインクルーシブ教育の理念に基づき、運動会、修学旅行、スキー教室などの学校行事において通常の学級の生徒との交流及び共同学習の機会を設け、同じ環境で学ぶことで相互理解を進めるとともに、教科学習の拡充と社会性の育成に努める。

オ 自立活動

- ・ 自分の意思や感情などを相互に伝え合うソーシャルスキルの指導内容を充実し、場面や相手に応じてコミュニケーションを円滑に行うことができる力を身に付けさせる。
- ・ 職業選択に向けて、手の巧緻性を身に付けさせる学習を行う。
- ・ 体験活動を通して地道に続ける努力の大切さや達成感を味わわせる。

(2) 生活指導

- ・ 定期的にアンケートや教育相談等を実施し、いじめを見逃さない体制を整え、学校いじめ防止基本方針にのっとっていじめを許さない意識を定着させる。
- ・ スクールカウンセラーとの連携を図り、生徒に対し定期的に生徒面談を実施し、心の悩みの解決を目指すためのメンタルヘルスの充実に努める。
- ・ 避難訓練、安全指導を通して防災意識を高め、自己の安全に対する意識を高める。

(3) 進路指導

- ・ 校外での職場体験を通して、就労について自ら意識し、将来の生き方を考えるなどのキャリア教育を行う。
- ・ 進路情報の収集と活用を計画的に行い、自己の個性や適性を理解し、主体的に進路を選択する能力や態度を育てる。
- ・ 自己実現をはかるための進路選択に向け、本人、保護者への啓発を行う。

3 教育目標達成のための特色ある教育活動・その他の配慮事項等

- ・ 前籍校からの引継ぎや就学相談、保護者面談等の情報等から生徒一人一人の障害・健康の状態を、総合的・多面的に把握し、個別指導計画を作成し指導する。
- ・ 通常の学級の教員と十分連携し、綿密な計画のもと、教科交流や学校・学年の行事、生徒会活動等に参加することによって、通常の学級との交流及び共同学習を充実させる。
- ・ 集団活動の苦手な生徒に対して、家庭・医療機関等と連携を図り、生徒の心身の状況に応じた校内支援・指導体制を構築し、対応する。
- ・ 自閉症の障害特性に応じた、生活、行動、学習面での必要な配慮と支援を指導者間で共通認識し、家庭・地域とも連携を図る
- ・ それぞれの障害特性に合わせたクラス編成とそれぞれの能力に合わせた学習グループの作成を行っている。

4 授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	14	20	20	18	4	19	22	20	18	19	18	18	210
2	15	20	20	18	4	19	22	20	18	19	18	18	211
3	15	20	20	18	4	19	22	20	18	19	18	15	208
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年は、4月9日（火）に入学式、他学年は4月8日（月）に始業式を行う。従って、第1学年の4月の授業日数が1日少ない。 ・第3学年は、3月19日（木）に卒業式、他学年は3月25日（水）に修了式を行う。従って、第3学年の3月の授業日数が3日少ない。 ・7月22日（月）、23日（火）、8月27日（火）～30日（金）は授業日6日とする。したがって、夏季休業日は7月24日（水）～8月26日（月）とする。 ・1単位時間は50分とする。 												

(2) 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動の年間授業時数配当表

① 各教科

教科名		学年		
		1	2	3
各教科	国語	140	140	140
	社会	105	105	105
	数学	140	140	140
	理科	105	105	105
	音楽	35	35	35
	美術	70	70	70
	保健体育	105	105	105
	技術・家庭	70	70	70
	外国語	105	105	105
知的 育的 を障 害者 特別 ある 支援 児童 学校 に対 する 各教 科	国語			
	社会			
	数学			
	理科			
	音楽			
	美術			
	保健体育			
	職業・家庭			
外国語				
小計		875	875	875

第4表

学校名 清瀬市立清瀬中学校（自閉症・情緒障害学級）

② 道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

内容・学年	内 容	1	2	3
道 徳	思いやりの心、正しい判断、生命の尊重、日常的な礼儀、感謝の気持ち	35	35	35
総合的な学習の時間	進路学習（キャリア教育）、奉仕体験活動（校内と地域）、職場体験、他者理解、環境問題、国際理解	35	35	35
特別活動	行事への取組、学級内の出来事などについての話し合い、係活動と生徒会活動	35	35	35
自立活動	健康の自己管理、ライフスキルの獲得、円滑な人間関係の形成、心理的な安定、豊かな表現力、社会性の学習、身体の動き	35	35	35
小 計		140	140	140

③ 各教科等を合わせた指導

内容・学年 指導の形態	内 容	1	2	3
日常生活の指導				
生活単元学習				
作業学習				
小 計		0	0	0

(3) 年間総授業時数

年間総授業時数 (①+②+③)		1	2	3
		1015	1015	1015
備 考	ア 1 単位時間 ・ 1 単位時間は、50分とする。 イ その他 ・ 国語、数学、英語、社会、理科、技術・家庭、自立学習においては障害特性及び習熟度等を考慮した習熟度別による学習を基本とする。			

第5表の1

※祝日法の改正などにより、祝日・休日、またその名称が変更になることがあります。
現時点では未確定のため、()として作成しています。

4 学校行事等

学校名

清瀬市立

清瀬

中学校

	4		5		6		7		8		9		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	月		㊦	新天皇即位に伴う祝日 開校記念日	土	運動会	月	期末考査終	木		㊦		1
2	火		㊦	(休日)	㊦		火		金		月	命の週間終 給食始	2
3	水		㊦	憲法記念日	㊦	振替休業日	水		土		火	安全指導	3
4	木		㊦	みどりの日	火		木	都学力調査(2)	日		水	修学旅行(3)始	4
5	金	(春季休業日終)	㊦	こどもの日	水		金	避難訓練	月		木		5
6	㊦		㊦	休日	木		土	保護者会(全) 薬物乱用防止教室(全)	火		金	修学旅行(3)終	6
7	㊦		火	部活動保護者会	金		㊦		水		㊦		7
8	月	1学期始業式	水		㊦		月	安全指導	木		㊦		8
9	火	入学式	木		㊦		火		金		月	生徒会役員選挙	9
10	水	給食始、体力テスト始、避難訓練	金		月	安全指導	水		土		火		10
11	木	対面式	㊦		火		木		日		水		11
12	金		㊦		水		金		月	山の日	木		12
13	㊦		月		木	校外学習(2)	㊦		火	学校閉庁日	金		13
14	㊦		火		金	避難訓練	㊦		水	学校閉庁日	㊦		14
15	月	安全指導 保護者会(全)	水		㊦		㊦	海の日	木		㊦		15
16	火		木	避難訓練 中間考査始	㊦		火		金		㊦	敬老の日	16
17	水		金	中間考査終	月		水		土		火		17
18	木	全国学力調査(3)	土	安全指導 セーフティ教室	火		木		日		水		18
19	金		㊦		水		金		月		木	中間考査始	19
20	㊦		月	生徒総会	木		㊦		火		金	中間考査終	20
21	㊦		火		金	体力テスト終	日		水		㊦		21
22	月		水		㊦		月	給食終 大掃除	木		㊦		22
23	火		木		㊦		火	1学期終業式	金		㊦	秋分の日	23
24	水		金		月		水	夏季休業日始 補充学習始	土		火		24
25	木	市学力調査(1)	㊦		火		木		日		水		25
26	金	離任式	㊦		水		金		月	夏季休業日終 補充学習終	木		26
27	㊦		月		木	期末考査始	土		火	2学期始業式 命の 週間始 避難訓練	金		27
28	㊦		火		金		日		水		㊦		28
29	㊦	昭和の日	水	運動会予行	㊦		月		木		㊦		29
30	㊦	(休日)	木		㊦		火		金		月		30
31			金				水		土				31

第5表の2

学校名 清瀬市立 清瀬 中学校

	10		11		12		1		2		3		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	㊥	都民の日	金	三者面談(3)始	㊤		水	元日	㊤		㊤		1
2	水		㊤	東京都教育の日	月		木		㊤		月		2
3	木		㊤	文化の日	火		金		月	安全指導	火		3
4	金	音楽祭	㊤	休日	水	三者面談(全)始 避難訓練	土		火	避難訓練	水		4
5	㊤		火		木		日		水		木		5
6	㊤		水	職場体験(2)始	金		月	冬季休業日終	木		金		6
7	月	安全指導	木		㊤		火	3学期始業式 避難訓練	金		㊤	校内作品展始	7
8	火		金	校外学習(1) 職場体験 (2)終 三者面談(3)終	㊤		水	給食始	㊤		㊤		8
9	水		㊤		月		木		㊤		月	校内作品展終 安全指導	9
10	木		㊤		火	三者面談(全)終	金		月		火		10
11	金		月		水		㊤		㊥	建国記念の日	水		11
12	㊤		火		木		㊤		水		木		12
13	㊤		水		金		㊤	成人の日	木		金	避難訓練(全)	13
14	㊤	体育の日	木		㊤		火		金		㊤		14
15	火		金		㊤		水		㊤	授業公開 命の教育 フォーラム	㊤		15
16	水		㊤		月		木		㊤		月		16
17	木	清瀬教育の日始	㊤		火		金		月		火	給食終	17
18	金		月		水		㊤		火		水		18
19	㊤	清瀬教育の日終 道徳公開	火	期末考査始	木	市音楽鑑賞教室(2)	㊤		水		木	卒業式	19
20	㊤		水		金		月	安全指導	木		㊥	春分の日	20
21	月	避難訓練	木	期末考査終	㊤		火		金		㊤		21
22	㊥	(即位礼正殿の儀)	金		㊤		水		㊤		㊤		22
23	水		㊤	勤労感謝の日	月		木	移動教室(2)始	㊤	(天皇誕生日)	月		23
24	木		㊤		火	給食終 大掃除	金		㊤	(休日)	火	大掃除	24
25	金		月	安全指導	水	2学期終業式 安全指導	㊤	移動教室(2)終	火	学年末考査始	水	修了式	25
26	㊤		火	避難訓練	木	冬季休業日始	㊤		水		木	春季休業日始	26
27	㊤		水		金		月	振替休業日(2)	木	学年末考査終	金		27
28	月		木		土		火		金		土		28
29	火		金		日		水		㊤		日		29
30	水		㊤		月		木				月		30
31	木				火		金				火		31